



## 平成29年度のスタートに当たって

大垣市教育総合研究所は、第2次学校教育振興計画に基づき、学校教育に関わる今日的課題の解決に資するために、教職員が幅広く専門性の高い研修をする機会と場を提供することや、支援を必要とする児童生徒一人一人の教育的ニーズを的確につかみ、家庭や学校、地域、関係機関と連携しながら総合的な支援を行っている教育機関です。

今年度も教職員への支援を対象とした「教職員支援グループ」(研究・研修, 教育情報)と、児童生徒への支援を対象とした「児童生徒支援グループ」(教育相談, 少年支援)の2グループ体制で業務に当たります。各学校とこれまで以上に連携を密にしながら、円滑な動きを作ってまいりますので、どうぞよろしくお祈いします。

所長 稲川 貴士

### 職員異動の紹介

この度の異動により、次の職員の転出入がありました。

よろしくお祈いします。《転入》		お世話になりました。《転出》	
所長	稲川 貴士 (本巣市立真桑小学校より)	所長	細江 敦 (学校教育課へ)
教育情報担当	北嶋 盛久 (興文小学校より)	教育情報担当	伊藤 務 (東中学校へ)
少年支援担当	河村 幸生 (星和中学校より)	少年支援担当	細野 雄樹 (学校教育課へ)
学校指導専門員	林 寛子 (静里小学校より)	学校指導専門員	岩田 健次郎 (退職)
少年相談員	小倉 裕子 (中川小学校より)	少年相談員	高木 二郎 (退職) 日比 正 (退職)
SSS支援員	小野 教子 (星和中学校より)	SSS支援員	傍島 章勝 (聖徳学園大学附属中学校へ)

### 職員一覧

所長 稲川 貴士	
教職員支援グループ	児童生徒支援グループ
<b>&lt;研究・研修&gt;</b> 指導主事 後藤 裕美 学校指導専門員 林 寛子 研修担当 大石 英文	<b>&lt;教育相談&gt;</b> 主幹 桐山 明工 主事, 臨床心理士 岩田 理沙(相談) 教育相談員 森 みどり(相談) 教育相談員 高木 容子, 鎌田千佳子 ほほえみ教室(適応指導教室)
<b>&lt;教育情報&gt;</b> 主幹 稲川 貴成 主任指導主事 北嶋 盛久	<b>&lt;少年支援&gt;</b> 主任指導主事 河村 幸生 少年相談員 北嶋 範猛, 鈴木 隆 小倉 裕子 SSS支援員 柳瀬 佳代, 早野 七香 小野 教子
<b>&lt;庶務&gt;</b> 大屋 隆二 竹内 貴美	
情報工房2階(教育情報センター) TEL 75-7020 FAX 77-2520 ※研修に関する問い合わせはこちらです。	スイトピアセンター7階(火曜日は教育情報センター) TEL 74-6666 FAX 74-6697 ※土曜日にも相談は行っています。

各グループの事業内容は、今後お知らせしていきます。どうかよろしくお祈いします。



# 平成 29 年度教育総合研究所の事業概要

大垣市教育総合研究所は、先生方が質の高い教育を提供するための研究・研修や、児童生徒一人一人のニーズに応じた教育を充実するための適切な支援を行うことで、学校教育が目指す、確かな学力・豊かな心・健やかな体（知・徳・体）の調和のとれた児童生徒を育てていきたいと願っています。

そこで、先生方や児童生徒に対して次のような支援を行っております。奮ってご活用願います。

## 教職員支援グループの主な事業概要

### <研究・研修>

研修をニーズに合わせてコーディネート！

これから研修

「若手教員研修」がグレードUPしました。「いつ」「どこで」「誰と」「何を」学ぶのかを、参加者が、ニーズに合わせてコーディネートできます。個人やチームの課題、力量に応じて、ALL市教委で指導に当たります。

#### <パターン1>

個人参加で、マンツーマン指導を受ければ、納得ゆくまで、相談したり質問したりできます。

#### <パターン3>

同じ教科で誘い合っ  
て、地域チームが編成でき  
れば、一人教科の不安も  
軽くなります。

今年の  
いち押し研修！

#### <パターン2>

校内チームで、仲間と  
参加すれば、課題や悩み  
が共有でき、研修後もお  
互いに声をかけ合えま  
す。

この研修は、「こんなふうに学びたい」という先生方の意欲によって、可能性が広がります。

「これから研修」という名称には、「これからの教育を担う人材を育成する」という使命感と、「これからの内容（今日的な課題）を、これ（この研修）から受講するとよい基礎的なレベルで扱う」という意図を込めました。

「だれもが研修」に続く、大垣市の特色ある研修の1つとして定着し、先生方を、長く支援できればと願っています。



### <教育情報>

先生方、子どもたちの情報活用をサポートします！

#### ◇教職員研修会



情報教育主任研修会や現職教育で、情報モラル教育やICTを活用した授業力の向上を図ります。

#### ◇情報モラルウィークの推進

6月11日～18日を情報モラルウィークとしています。児童生徒の情報モラルが高まることを願っています。（期間や回数は各学校にて決定します。）



#### ◇情報モラル講演会

児童・生徒・PTA・地域・自治会など様々な方を対象に行います。土・日でも実施いたします。ご相談ください。

#### ◇学校サポート

校務におけるICT活用の支援やシステム的な故障に関する内容をサポートします。（校支援、らくらく校務支援等）



「液晶が壊れた」「動かなくなった」など、**機器が故障した場合は、庶務課に連絡を**してください。

#### <教職員支援グループへの連絡先>

情報工房2階（教育情報センター）

**TEL 75-7020 FAX 77-2520**

※研修に関する問い合わせもこちらです。



# 児童生徒支援グループの主な事業概要

## <教育相談>

一人で悩んでいませんか？

- ・友達との関係がうまくいかない。
- ・勉強がわからない。進路が不安。
- ・登校を渋るようになった。
- ・家に閉じこもるようになった。



教育相談では、小中学校の児童生徒に関する教育全般についての悩みや問題、教職員や保護者等からの相談を受け付けています。

また、学校や保護者との連携を図りながら、学校復帰に向けた支援を行っています。

### ○研究所相談員による来所・電話相談

月～金曜 9:00～16:00

土曜 9:00～12:00

\*来所相談は予約が必要です。

### ○臨床心理士による相談

月1・2回 ①14:00～ ②15:00～

### ○専門医による相談

年間2回 ①13:30～ ②14:30～

### ○研究所所員による学校訪問相談

研究所所員が各学校を訪問し、児童生徒の観察をしたりケース会議に参加したりします。

## 不登校児童生徒へのサポート

### ○適応指導教室

4月17日(月)より開級します。

### ○ほほえみスタディサポート(HSS)

不登校(ひきこもり)状態にある児童生徒に対して、家庭訪問をして学習支援をします。

### ○メンタルフレンド

不登校(ひきこもり)状態にある児童生徒に対して、大学生が家庭訪問をし、児童生徒の話し相手や遊び相手になって人間関係づくりの支援をします。

\*市内児童生徒が

対象です。



## <少年支援>

こんな「困り」はありませんか？



教室で落ち着いて学習に向かえなくなった。

### 【学校支援訪問】

学校を訪問して情報交流や対応策の検討を行い、問題行動の早期発見・未然防止に努めます。



朝、体調が優れなくなり、登校を渋るようになってきた。

### 【スクールソーシャルサポート(SSS)事業】

学校と連携を図りながら、児童生徒や保護者への生活相談や本人への登校・学習支援を行います。また、場合によっては、家庭訪問や学校の別室等で本人と直接相談や学習支援を行います。



ゲームセンターやコンビニにたまってしまう。

### 【校区巡回・街頭補導】

授業のある平日に小中学校周辺や大型店舗、ゲームコーナー、カラオケボックス、コンビニ等を巡回して、「あそび・非行型」などの児童生徒を地域の少年支援員とともに指導・支援します。



昼夜逆転の生活になり、家で遊んでいる。

### 【少年相談】

少年相談員が学校や家庭を訪問し、情報交流や改善策などを相談することにより、当該児童生徒の再登校を目指していきます。



### <児童生徒支援グループへの連絡先>

スイトピアセンター学習館7階

(火曜日は教育情報センター)

TEL 74-6666 FAX 74-6697

\*土曜日(9:00～12:00)も相談は行っています。

## 《教育総合研究所にかかわる4・5・6月の行事》

4月17日(月)	ほほえみ教室開級式
19日(水)	教育相談研修会
20日(木)	研究指導委員会
26日(水)	教育研究会部長会
5月16日(火)	情報教育主任研修会
18日(木)	研究指導委員会
19日(金)	教育相談研修会
24日(水)	研究員会

5月26日(金)	少年支援員研修会
	ほほえみ教室 保護者会
30日(火)	小学校英語研修会
6月7日(水)	小学校教科別研究会
15日(木)	教育実践研究論文申請者研修会
19日(月)	ほほえみ教室 プロに学ぶ
20日(火)	各種教育研究会
23日(金)	人権・同和教育教員研修会
29日(木)	中学校教科別研究会